

「自分を大切に、人を大切に」

～仲間とともに自分をみがく富小オリンピックの取り組み～

3 1415926
53589793

238:」(円周率)

「水素、ヘリウム、リウム、ベリリウム:」

(元素記号) 「アメリカ、イギリス、フランス

:」(国名) 「すごい!」

「私にもできるかな?」

体育館は、大きな歓声と拍手に包まれました。こ

れは、富小オリンピックで代表者が発表した様子です。富小オリンピックは、自分の好きなこと、得意なことをもとに、自分の可能性にチャレンジし、一人一人の持つ力を高めていく取り組みです。子どもたちは思い思いに円周率、国名覚え、なわとび、ビーズ通し、魚への漢字などの種目にチャレンジし、代表者がその頑張りを発表しました。

本 校では、一学年一学級でいつ

も同じ集団で過ごすため、友達の見方も固定しがちなところがありますが、今まで知らなかった友達的一面を知ることができ、「あの子は、こんなことを頑張っているんだ」「あんなことができるとは思わなかった」「ぼくもやってみよう」など子どもたちの友達への見方がより広がっていきま

した。また、自分自身に自信を持ち、次のチャレンジへの意欲につながっていききました。

普 段、集団生活の中で、そんなすばらしい一面を発揮し

合える場がなくて、知らないことも多くあります。子どもたち一人一人が、一面的な見方で友達を見るのではなく、互いの個性を認め合いながら、人権を大切にできる素敵な仲間であってほしいと願っています。時には、子どもの頑張りにから私自身が教えられたり勇気付けられたりすることもあります。自分の可能性を信じて一生懸命頑張る子どもたちを前に、夢と希望を大切にしながら子どもたちと共に頑張っていきたいと思えます。



▲円周率の数字が並ぶ長い紙を示しながら発表する生徒

(南丹市立富本小学校

人権教育主任 大西 弘基)

環・境・市・民

「感激!

エコ発見」

エコちゃん

—第13回—



▶ひよし水の社フェスタ

訪れる人に手軽にできる温暖化防止の取り組みを伝えました。

今回のエココミスト

宮田洋二さん

(日吉町佐々江)



昨年は子どもたちとの牛乳パックを使った紙すき体験、

少しでも地球温暖化防止に貢献したいと日々活動する宮田洋二さん。京都府地球温暖化防止活動推進員としてさまざまな研修会に参加する一方で、地域や学校で温暖化防止のアドバイスや、環境に関連した授業を行います。また、「南丹市の環境を守り育てる会」の副会長としても活動。昨年は同会が各地域のイベントに出展した環境コーナーで、訪れる人に手軽にできる温暖化防止の取り組みを伝えました。

ペレットクッキング、省エネ相談所の開設など、地域イベントでの啓発活動を通して市民の皆さんや子どもたちの環境に対する関心と理解は大きく前進したと感じました。日常生活の中で電気の使用時間を少しでも短くする、車の運転はエコドライブを心掛ける、節水を心掛ける、缶やペットボトルの飲料の購入を控える、買い物袋を持ち歩くなどできることはいろいろあります。私たちが一人一人の努力はとも小さなものですが、私たちがライフスタイルを見直し、行動しないと環境問題は解決しません。私たちの財産である青い地球を守るためにしなければならぬ大切な努力だと思えます。

(環境課)